

草刈り・剪定作業中のスズメバチ刺され事象【██████事業所】

発生日時:2013年9月20日(金) 14:08

場所:東名高速道路 下り329.4KP 路肩規制内

内容:路肩規制内で草刈り・樹木剪定の作業中、トリマーにて剪定作業中の作業員の右手甲の部位をスズメバチに刺されたもの。(後で確認したところ樹木内に蜂の巣あり)

負傷者:██████ アレルギー抗体検査済

症状:右手甲の部位が大きさ1cm程度赤くなる程度 腫れはほとんど無

病院名:██████

時系列

14:08 ハチ刺され事象発生

14:10 現場⇒██████ 所長へ報告

14:15 ███████ 所長⇒メンテ██████ 工務課長へ報告

14:25 メンテ██████ 工務課長⇒██████ HSC ███████ 保全計画課長へ報告

14:30 メンテ██████ 工務課長⇒メンテ本社██████ 課長へ報告

14:30 現場発で病院へ



・ 富山県内、今年も大量発生か

富山県内で、ハチの発生が例年を上回る勢いを見せている。県内の害虫駆除業者7社で つくる県ペストコントロール協会は9日までに、今年の巣の駆除依頼件数が例年の2割増に上るとの見通しを示した。先月23日に小矢部市でウオーキング中の6人がハチに襲われて病院に搬送され、30日には南砺市でハチに刺された60代男性が死亡するなどの被害も発生。8月後半にはハチの活動がさらに活発になると見られ、消防などが注意を呼び掛けている。 県ペストコントロール協会に所属する県内最大手の丸三製薬(富山市)では、今月に入って1日10件ほどハチの巣の駆除をしている。例年は8~10月の間に330件程度の依頼があるが、**今年は大量発生した昨年同様、400件を超える見通し**になっている。

特に毒性が強く危険性が高いスズメバチとアシナガバチは、襲われたと判断すると集団で反撃する性質を持つため、**巣を避けることが重要**になる。どちらも巣は軒下や生け垣など、風通しのよい日陰に作る。

アシナガバチは背の低い木のやぶや、エアコンの室外機の中に巣を作ることがあり、誤って触れて被害に遭うケースがある。スズメバチは直径約40センチ、数百匹の成虫が住む巣を作るケースもあり、特に警戒が必要になる。

ハチの巣作りはお盆を過ぎたころからピークを迎え、さらに攻撃的になるため、同園では、ハイキングや屋外作業の時は襲われにくい白っぽい服装で出掛け、香水や甘いにおいを発するものはハチをおびき寄せるため避けた方がよいとしている。巣を見つけた時は近寄らず、刺された場合は、すぐに病院に受診するよう呼び掛けている。